

## RS ウイルスワクチンの定期接種について

2026年4月1日より、RSウイルスワクチン「アブリスボ」の定期接種（無料）が始まります。

妊娠中に接種することでお母さんの体内で抗体が作られ、その抗体が胎盤を通じて赤ちゃんに移行し、RSウイルスから赤ちゃんを守る効果が期待されます。

《定期接種開始日》

■2026年4月1日～

《対象週数》

■接種日時時点で妊娠28週0日～36週6日

《ご予約方法》

■来院目的より「産科再診」または「妊婦健診」でご予約ください

※来院当日、産婦人科窓口で受付時にワクチン接種希望の旨をお申し出ください

※診察時に希望された場合は次回の接種となりますのでご注意ください

《料金》

■千葉県内の方…無料

※定期接種（無料）で受けるには各自治体が発行する「予診票」および「接種者コード」が必要です

■県外の方…当院通院中の方/30,800円（税込）、他院通院中の方/35,200円（税込）

《持ち物》

■お住いの市区町村から発行された予診票

（当日記入し、受付時にご提出ください。接種者コードまで忘れずご記入ください。）

■診察券

■母子手帳

■マイナ保険証もしくは資格確認書

■在留カード（外国人のみ）

《注意事項》

■接種後2週間以内に出産した場合の有効性は確立しておりません。ご注意ください。

■船橋市に住民票がある方は、予診票を船橋市ホームページよりダウンロードして接種日当日ご持参ください。

（ご自宅にインターネット環境がない場合は受付時にお申し出ください。）

※接種者コードが分からない場合は事前に健康づくり課【TEL：047-409-3836】へお問い合わせのうえご来院ください。

■千葉県内（船橋市以外）に住民票がある方で予診票が届かない方は、お住いの市区町村へお問い合わせいただき、事前に予診票をお取り寄せのうえご来院ください。予診票をお持ちでない場合、定期（無料）扱いとなりませんのでご注意ください。

■県外の方は、自費接種となります。償還払い等のお手続きに関しては、事前にお住いの自治体へお問い合わせください。